

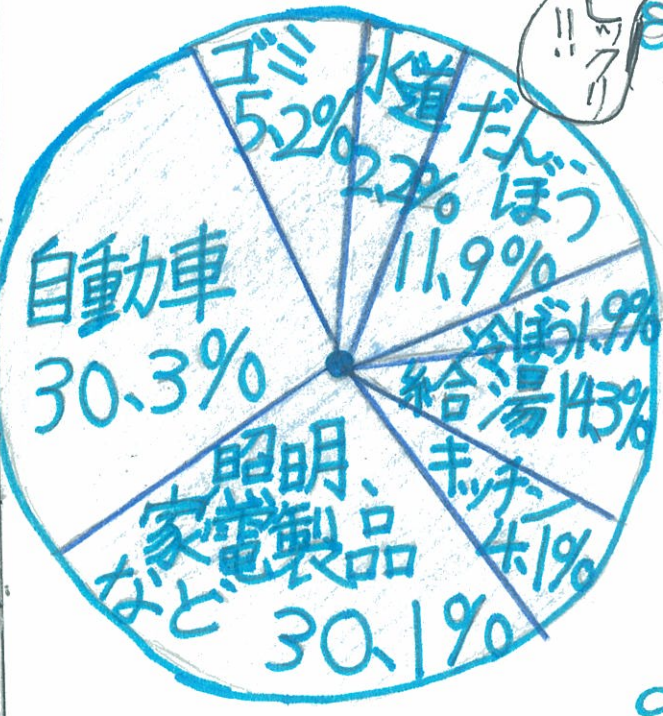
家族でエコ新聞

発行人 松村三奈

私の家庭のちよっとエコ

私の家では毎日かかずちよっとエコをしています。でも私はそのちよっとエコでも環境が良くなっているのだからかと思いい調えみたらとてもビッグリしたことがありました。

家庭から出るCO₂の内分け



このグラフを見るとCO₂を一番出しているのは自動車や家電製品であることが分かります。毎日の生活で特にこの部分を気に付けられれば、地球温暖化を止められるんじゃないかと私は思いました。

ちよとしたことでも

食事中...

B男

A子

のA子

地球温暖化

CO₂削減

みんなもこまめにやろう

ちよっとエコをみんなもしよう

一件の家から出る二酸化炭素の量は一年間で五千二百kgほどです。おんなが気を付ければ減らせると思います。たとえば...

ポットやジャーの保温を止めると年間約三千四kgのCO₂の削減ができます。

風呂の残り湯を洗濯に使いまわすと年間約七kgのCO₂の削減ができます。

家族全員が減らすと年間約六十九kgのCO₂の削減ができます。

なので、みなさんもがんばりましょう！

家族インタビュー

父



だんぼつをつける前に一枚服を多く着ます。パソコンで印刷する紙は両面使うようにしています。車のエンジンは長く停まる時には止めます。エレベーターがあっても階段を使っています。

母



食器洗いの洗剤をやや洗たくの洗剤は川に流しても自然に変える物を使っています。食器を洗う時はボロボロ洗います。これをお風呂の残り湯を洗たくやそうじに使っています。きつい洗剤を使わずに重そうを使うようにしています。文のお風呂は冷めやすいのでなるべく家族みんなが続けて入るようにしています。トイレはいつも小で流します。

兄



いらなくなった紙を計算用紙に使っています。八尾市のゴミの分別を守っています。パミガキをする時水を出しっぱなしにしないようにしています。

まとめ

私は最初、ただエコをいかに実践するかに本気で取り組んでいました。でも、かよめになんて地球のことがよく分かりました。そこで調べてみると、CO₂の量などが、具体的に分かり、少しいのエコでも意味があるんだ。と、いう事を実感しました。来たまじした。特にはびっくりしたのは一件の家から出るCO₂の量です。家族全員がエコをすれば、CO₂も減らせるんじゃないかと私は思いました。みなさんも地球温暖化を止めたいなら、エコをしよう。と、エコをしよう。行きますように。